

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	(飲供)維持管理事業	会計名称	飲料水供給施設特別会計		担当課	水道課	
		予算科目	1 款 1 項 2 目	事業番号	8605	所属長名	長岡崇
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)		担当責任者名	坪田考宣			
法令根拠等	愛媛県水道条例		実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度		
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造 潤いのある水環境づくり			【終了】	令和 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし		
総合計画における本事業の役割	潤いある水環境づくりにおいて、住環境の整備や生活安全の確保に努め、中山地区飲料水供給施設区域内の安定的な水の供給及び安全な水づくりを行うための維持管理						
事業の対象	市民 (中山地区の飲料水供給施設の利用者)		事業の目的	中山地区の4箇所(柚之木、高岡、平村、添賀)の飲料水供給施設区域内に安定的に水の供給を行えるよう施設管理をする。			
事業の内容 (整備内容)	中山地区の4箇所(柚之木、高岡、平村、添賀)の飲料水供給施設区域内に安定的に水の供給を行うために各浄水場及び配水管等の水道施設を維持管理する。		昨年度の課題に対する具体的な改善策				

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	3年度予定	9月末の実績	3年度実績
直接事業費	2,871	4,186	0	0	0	4,048	光熱水費	千円	557	570	242	577
財源内訳												
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	0	0	0	0	0	0	修繕費	千円	974	1028	0	1021
一般財源	2,871	4,186	0	0	0	4,048						
職員の人工(にんく)数	0.19	0.18				0.18	委託料	千円	795	795	0	795
1人工当たりの人件費単価	7,812	7,841				7,841						
※ 直接事業費+人件費	4,355	5,597				5,459						
主な実施主体	直接実施		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)				工事請負費	千円	52	1188	0	1177
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)						4年度						
						3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000	
成果指標	指標	水道使用料÷維持管理費用(直接事業費)×100				単位	区分年度	前年度	3年度	4年度	目標	毎年度
						%	目標	100	100	100	100	
	指標設定の考え方	水道施設を維持管理していく上で、費用対効果及び受益者負担の原則により、独立採算性がとれる事業に少しでも近づける必要がある。				⇒	実績	58	43			
	指標で表せない効果											

事務事業評価 (CHECK)

		新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		飲料水供給施設は、水道使用料の収入だけでは経営が賄えておらず、一般会計からの繰入が必要不可欠な状態となっていることから、更なる、事務の効率化や経費節減に努め、持続可能な水道経営を図る必要がある。						
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	事業成果・工夫した点 事業の苦勞した点・課題	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1		
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1		
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1		合計点が
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1		
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1		
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	合計点が		
		コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1			
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1			
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	事業の方向性 所属長の課題認識	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1		
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1		
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	合計点が		
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1			
		施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1			
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	合計点が			
	コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1				
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1				

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>		

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>			